

SUNSHINE

第40号 2009年 7月発行
 有限会社 太陽開発
 鹿児島市荒田2丁目43-19 TEL099-255-3623
 E-Mail master91@taiyou1991.com
 URL http://www.taiyou1991.com/

太陽開発

検索 クリック!!



賃貸マンション(オーナー様)をご紹介します! オーナー 西 照美様

春には、満開の桜の花が咲き乱れる甲突川近くにあるマンション「シャングリラロイヤルシティ高麗」のご紹介です。
 お部屋のタイプは1Kと2Kのお部屋で駐車場もあり、市電の武之橋電停までも徒歩3分! です☆お車が無い社会人の方や、学生の方にもオススメのマンションです。
 タイヨーが近くにあるので、買い物・交通に便利です♪
 オーナーの西照美様は伊集院の「伊集院自動車」を経営しており、なんと!!昭和40年から44年間、車の整備一筋でされているそうです。今は息子さんも一緒に11名の従業員で、毎日頑張られているとのことでした。

シャングリラロイヤルシティ高麗



★入居者様を気遣う西様の心配りが伝わりますね★

郷土料理

しながわ

鹿児島市鴨池一丁目36-21
 TEL099-250-2212



オーナー 品川様

人柄の良さが顔に出てるオーナーの品川様♪とても楽しいトークで楽しませてくれます。私たちがお店に入る前から笑い声が飛び交っていましたよ♪

☆当店イチオシ・軟骨の味噌煮☆
 軟らかくて軟骨が溶けちゃいます! 何日もグツグツ煮込んで美味しいです♪



お昼の定食も出していますよ♪
 ・日替わり定食 (限定10食)
 ・奄美鶏飯定食 各680円
 限定って言葉に惹かれますよね☆

お昼 11:30~13:30

法文学部

教育学部

営業時間
 夜 18:00~23:00
 定休日 月曜日
 電話予約OK!

中村公園



多種類のお野菜が
 高くそびえ立〜!!



ピージャンチー
 しながわ料理
 噛んだ瞬間にカリッ!
 いい音出します♪



北 志朗様・スズ子様ご夫妻

今回は、弊社の大家さんである「北 志朗」様をご紹介したいと思います。北様は、65歳の時ご夫婦で「日本一周」の旅をなさったそうです。その後、好きな歴史の知識を生かし、「仙巖園」にてお客様に、島津藩の歴史の説明や仙巖園の案内をするお仕事に従事されておられました。今回、仙巖園を退職されたのを機に、北様に寄稿して頂いた文章を掲載させて頂きました。

昭和が終わって、平成になると仕事を引退して、何かを仕様がと、無趣味の私は早速困った。そこで日本一周を思い立って、平成元年(65歳)九月中旬、中古のマイカーで家内と兩人で出立。第一日九州高速道は一気に、山口市湯田温泉迄、約四百五十軒をつっぱした。翌朝から瑠璃光寺を皮切りに普通道を津和野、益田、出雲大社、日御崎、宍道湖、松江、米子、大山、鳥取砂丘、城崎温泉、天の橋立、福井、金沢、新潟、鶴岡、秋田、弘前、と、裏日本海側を北上、弘前アップルロードで林檎を十箱購入御土産として先送りして、青森からフェリーで、箱館へ、昭和の洞爺湖から登別温泉、旭川、層雲峡、阿寒湖、羅臼、知床峠を越えて網走札幌箱館、一周して、帰路は太平洋側を紅葉前線と共に、南下十和田八幡平、花巻、平泉中尊寺、松島、仙台、白河宇都宮から東北道で東京都内で迷って、それが幸いして思いがけない処へ行ったり、谷山高校を出て二十年間タクシーの運転手をしているのが東京都内で、鹿児島ナンバーの車を見るとは懐かしいと喜ばれ国道一号迄案内してくれた。東海道を箱根を越えて三島、沼津此処は、戦時中海軍兵として学校があつて鍛えられたところ、豊川稲荷から名古屋へ此処では、B29の一屯爆弾の直撃で負傷戦友も多数戦死した悪夢の場所なのだ。熱田神宮から豊川稲荷 宝暦治水の薩摩義士を祭る治水神社に持参の郷土の焼酎を手向け養老の滝を左に見て関ヶ原島津陣所をぬけて琵琶湖から大津京都に至る。大阪から山陽道二号を南下、姫路、岡山倉敷児島に此処から寄り道して四国の坂出出来立ての瀬戸大橋を往復、尾道で瀬戸内海島周りを高速船で、生口島、西日光、大三島、三原、広島、宮島厳島、岩国の錦帯橋、下関から日豊線廻り豊前小倉宇佐八幡宮別府高崎山、宮崎鹿児島と十月下旬約四十五日間の旅を終えて無人の我が家に帰り着いた。カーナビの無い時代知らぬ他国を全国道路地図と全国公共の宿本を頼りに予約もなしでその日の宿泊に困る事もなくトータル7,600軒の旅を終えた。その間いろいろな事に遭遇した貴重な日本一周の旅であった。そうした此の旅で得たノウハウは一冊のノートになった。俺もやってみようと思われ方があれば出発迄の準備、道中の事など何なりとそれから九年今度は自分が北は北海道、南は沖縄迄のお客様をお迎えして誇りあり薩摩七百年の伝統ある島津氏の別邸仙巖園で史と景と人の説明案内をさせて頂いて十二年此の六月で組織替の退職今はなす事も無い素浪人の毎日ですが、何か人様のお役に立つ事があれば思い居ります。若しどなたでも久方振りの帰郷や友人知人の来鹿などあつて仙巖園に行こうと云ふ事でもありましたら、前日までに御連絡あれば都合に合わせて無料で御案内御説明致します。あく迄も健康維持の為です余分の勤労は無用です。

仙巖園勤務当時の
 スタッフの皆様と



仙巖園・曲水の宴
 のひとこま



今月の一冊 告白 湊かなえ

我が子を亡くした女性教師が、終業式後のホームルームで犯人である少年を指し示す。ひとつの事件をモノログ形式で「級友」「犯人」「犯人の家族」から、それぞれ語らせ真相に迫る。圧倒的な筆力と、伏線がちりばめられた綿密な構成力は、デビュー作とは思えぬ完成度である。第29回小説推理新人賞受賞作「聖職者」を第1章とし、その後、第6章まで加筆して長編小説として刊行。
 (株双葉社のサイトより引用)

1973年広島県生まれ。武庫川女子大学家政学部卒。2005年第2回BS-i新人脚本賞で佳作入賞。07年第35回創作ラジオドラマ大賞を受賞。同年「聖職者」で第29回小説推理新人賞を受賞し、08年、同作を第1章とした全6章構成の『告白』がデビュー作にして、ベストセラーとなる。



本年度の本屋大賞受賞作品です。このコーナーでも同賞受賞作品を、過去2回紹介しています。『博士の愛した数式』『東京ター』この作品は、筆者の「湊かなえ」というかわいらしい名前と、『告白』というタイトルから、少女の淡い恋の話かと勝手に思い込んで読み始めたら、とんでもなく恐ろしい話で、特に第1章は、衝撃的でした。(読み進めるのを止めようかと思った程)しかし、第2章からはその面白さにのめり込み、一挙に最終章まで読んでしまいました。解説にもあるように「圧倒的な筆力と、伏線がちりばめられた綿密な構成力」に圧倒され放しです!是非皆さんも手にとって、「告白ワールド」に浸ってみて下さい。